

主な仕様

受信周波数：

AMステップ	AM	FM
国内専用	522-1629kHz	76.0-90.0MHz (TV1-3ch)
10kHz	520-1710kHz	87.5-108.0MHz
9kHz	522-1629kHz	87.5-108.0MHz

トラック方式：ステレオ
周波数範囲（ノーマル／ハイ／メタルポジション）：
40 - 16000 Hz (EIAJ)

出力端子

ヘッドホン：14Ω (M3ジャック)
実用最大出力：8mW + 8mW (EIAJ)

電源

乾電池：DC 1.5V (単3形乾電池×1本)

寸法

最大外形寸法：102.1 (W) × 117.7 (H) × 41.6 (D) mm
(EIAJ)

本体寸法：90.9 (W) × 117.7 (H) × 37.4 (D) mm

質量：約 271g (乾電池含む)

電池持続時間 (EIAJ)

使用電池	テープ再生時	ラジオ受信時
ナショナルネオ乾電池 《黒》乾電池 (R6PU)	約7時間30分	約8時間30分
パナソニックアルカリ 乾電池 (LR6)	約22時間	約25時間

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

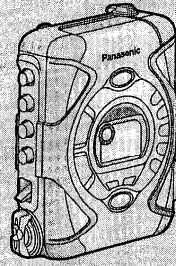
<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic



ステレオラジオカセットプレーヤー
Stereo Radio Cassette Player
取扱説明書
Operating Instructions

品番 RQ-SW66V

このたびは、ステレオラジオカセットプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書付き

上手に使って上手に節約

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年	月	日	品番	RQ-SW66V
販売店名	☎ () -				

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division

1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571-8505

Panasonic

持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RQ-SW66V
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
* お買い上げ日	年 月 日
* お客様名	名前
* 電話番号	電話 ()
* 住所・氏名	住所・氏名
販売店	電話 () -

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

ご購入店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

RQTT0259-S F0298B0 (D)

付属品の確認

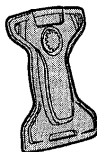
※マークのものは、サ
ービスアップの扱いになり
ます。ご購入の際には、サ
ービスアップの扱いになり
ます。ご購入の際には、サ
ービスアップの扱いになり
ます。

- ステレオヘッドホン(※)
(品番 RFEV707P)



買い替えの際には、本品番
(RQ-SW66V) と本体の
色をお知らせください。

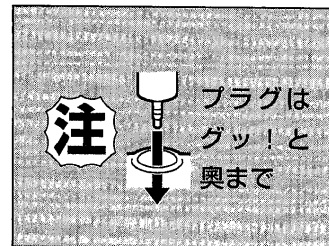
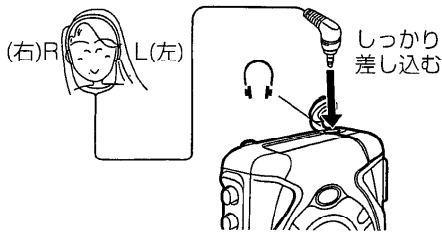
- ベルトクリップ(※)
(品番 RGGT0020-K)



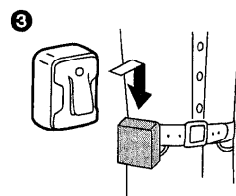
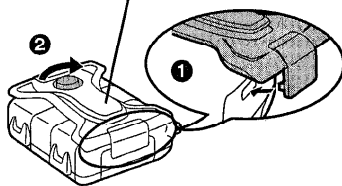
- 乾電池(1本・単3形)



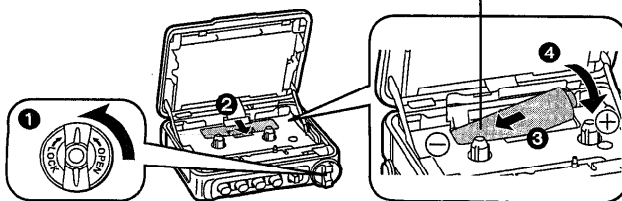
付属品の使いかた



ベルトクリップ(付属)



単3形乾電池(付属) ⊕、⊖を正しく入れる。



お知らせ
充電式電池をお使
いになるときは、
Panasonicの充
電式電池をおす
めします。

ホールド機能について

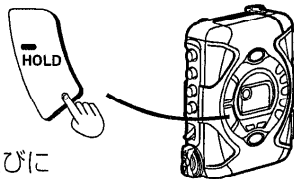
本体前面のボタンが誤って押され
ても、操作を受け付けな
いようにする機能です。

(側面のボタン操作は受け付けます)

次のようなことを防ぎます。

- 知らない間にラジオがつく。
(電池が消耗する、テープ再生か
ら切り換わる)
- ラジオ受信が中断する。
- 聞いていたラジオの周波数が変わる。

ピと鳴るまで押す



押し続けるたびに

ホールド



■ **HOLD** と点滅したときは
ホールド中です。操作を受け付
けないことを知らせています。



解除



前面ボタンで操作を行う前に、必ず解除

電池残量表示について

テープ操作をしたり、ラジオの電
源を入れると、表示します。

フル



消耗



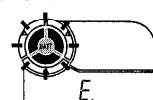
- 表示が点滅しているときは
電池が消耗しています。新しい乾
電池に交換してください。

お願い

乾電池の交換は約30秒以内に行っ
てください。交換に時間がかかると、本機に
記憶させた内容(メモリー)が消えます。

- 停止中に残量を表示させるには
「BATT CHECK」を押す。
約5秒間、表示します。

- 消耗した電池で
使い続けると



テープ/ラジオを聞く

テープ

①テープの種類に合わせて切り換える

NOR: ノーマルテープ
HIGH MTL: ハイポジション、メタルテープ

②テープを入れる

おもて面を上にして

③再生する

④音量を調整する

⑤放送局を選ぶ

「TUNING」

戻る - 進む +

受信すると点灯します。

●TV1～3ch: 76.0MHz ↔ 90.0MHz ↔ 1ch ↔ 2ch ↔ 3ch

ラジオ

①ホールド状態を解除する

ピと鳴るまで押す

「HOLD」→ 消灯(解除)

②バンドを選ぶ

押すたびに

●AM/FM/OFF MODE

「AM」: AM放送
「FM」: FM放送、TV1～3ch
「OFF」: 電源「切」

(ポンと押す)

「AM」→「FM」
「OFF」←

テープを止めるには

OFF

テープの取り出しがた

再生面の切り換え

DIR

FWD REV

FWD: おもて面再生
REV: うら面再生

早送り・巻戻し

停止中に押す

「DIR」位置が FWD のとき 早送り
REV のとき 巻戻し

●テープ終端まで来たら、必ず「■」を押し、ボタンを戻してください。

ラジオを止めるには

下の表示が出るまで何回か押す

OFF

オートリバース機能について

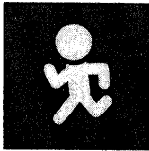
「■」を押してテープを止めるまで、両面の再生をくり返します。

使えるテープの種類について

ノーマル、ハイ、メタルポジションテープのいずれでも再生できます。

お願い

- テープ走行中は、カセットふたを開けないでください。
- こんなときは、「■」を押してテープを止めてから、次の操作に移ってください。
 - 再生中→早送り・巻戻しするとき
回転部分へのテープの巻き込みを防ぎます。
 - テープ走行中→ラジオに切り換えるとき
テープの変形を防ぎます。



ラップタイムを計る (ラップ機能)

本機で音楽を聞きながらジョギングしているとき、ラップタイムが計れます。

1. **「LAP」を押す。**(計測待機)
"00:00" (または前回使用時のラップタイム) を表示します。
2. 約 10 秒以内に、「LAP START (1~5)」を押して、ラップモードを選ぶ。
(計測開始)
00:00 → 00:01 → 00:02...
59:58 → 59:59 → 00:00...



経過時間 ラップモード番号

●ラップモードの種類とビープ音

モード1	1分毎に	ピ
モード2	5分毎に	ピピ
モード3	10分毎に	ピピピ
モード4	15分毎に	ピピピピ
モード5	30分毎に	ピピピピピ

お知らせ

選んだモードに関係なく、30分毎に「ピピ」、1時間毎に「ピピピ」と鳴ります。

■一時停止するには

「LAP」を押す。
ラップモード番号が点滅します。
表示は、約 10 秒で消えます。

再開するには

1. 表示が消えているときは、「LAP」を押す。
2. ① 同じラップモードで再開するとき
点滅中の番号と同じ「LAP START (1~5)」を押す。
2. ② 異なるラップモードで再開するとき
好みの「LAP START (1~5)」を押す。

■経過時間をリセットするには

1. 表示が消えているときは、「LAP」を押す。
 2. 「LAP」を押し続ける。
"00:00" にリセットされ、計測待機状態になります。
- 計測待機状態のときは
- 「LAP START (1~5)」のどのボタンを押しても計測を始められません。
 - 「LAP」を押すと、解除されます。
 - 待機状態のまま、約 10 秒以上放置すると、自動的に解除されます。

お願い

電池残量が少ないときは、正確に動作しません。

お知らせ

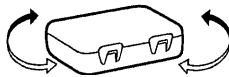
- ラップ機能は、電源オフ時でも使えます。
- ラップ機能使用中に、他の操作をすると、対応する表示を約 3 秒間行ったあと、元の経過時間表示に戻ります。



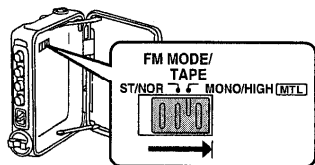
ラジオをよりよく受信する

■アンテナの調整

- FM、TV 放送
ヘッドホンコードを束ねずに、できるだけ伸ばす。
(コードがアンテナとして働きます)
- AM 放送
本体の向きを調整する。
(内蔵のフェライトアンテナが働きます)



■FM ステレオ放送で雑音が多いとき



- 音声はモノラルになりますが、雑音が減って聞きやすくなります。通常は、「ST」にしておくと、FM ステレオ放送のとき、ステレオ音声で楽しめます。
(AM、TV はつまみの位置に関係なく、モノラルです)

お知らせ

- 乗物や建物の中では電波が弱まり聞こえにくくなる場合があります。できるだけ窓際でお聞きください。
- 本機の TV 受信回路について
FM 受信回路と兼用しているため、2 または 3 チャンネルに、FM が混信することがあります。

放送局を記憶させて聞く (プリセット選局)

記憶させておくと、選局が簡単になります。
モード^(注)ごとに AM、FM 各 5 局ずつ、計 20 局を記憶させておくことができます。
(注) MODE1 と MODE2 の 2 つのモードがあります。MODE1 を日常用、MODE2 を旅行用などに使い分けると便利です。

●モードを選ぶには

- ①「MODE」をポンと押し、ラジオの電源を入れる
- ②「MODE」をピ…ピピと鳴るまで押す

押すたびに

MODE1 ("1") ↔ MODE2 ("2")

■放送局を記憶させるには

1. モードを選ぶ (上記手順②)
2. 記憶させたい放送局を選ぶ
3. メモリーボタン ("1、2、3、4、5") をピ…ピピと鳴るまで押す



メモリーボタン

メモリーボタンの番号



同じメモリーボタンで別の放送局を再記憶させると元の記憶内容は消えます。

■記憶させた放送局を聞くには

1. モードを選ぶ
2. メモリーボタンをポンと押す
2 秒以上押さないでください。
記憶内容が変わってしまいます。

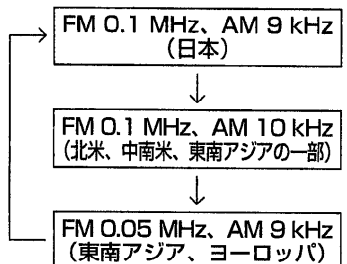
海外で使うときは

地域によって受信周波数ステップが、異なります。
海外で使用するときは、ステップを切り換えてください。

■ステップを切り換えるには

1. モードを選ぶ
(左記参照)
 2. 「BATT CHECK」を押しながら、「MODE」をピピピと鳴るまで押す
- 切り換わったステップが FM、AM の順に表示されます。

手順 2 の操作をくり返すたびに、ステップが次のように切り換わります。

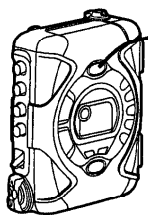


- ステップを切り換えると放送局の記憶内容は消えます。

海外ステップのときは

- TV 受信ができません。
- FM、AM とも受信周波数帯域が変わります。

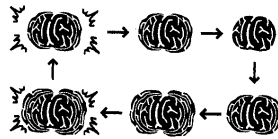
重低音をきかせる



VMSS ON/OFF

押すたびに

→ **VMSS** 体感サウンドを楽しむ。
(低音に合わせてヘッドホンが振動します)



解除

●音がひずむときは音量を下げてください。

AM放送受信時

VMSSは働きません。

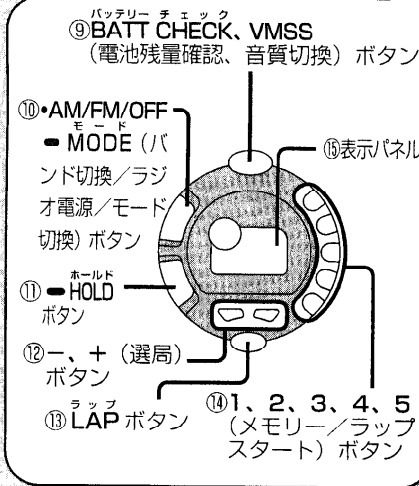
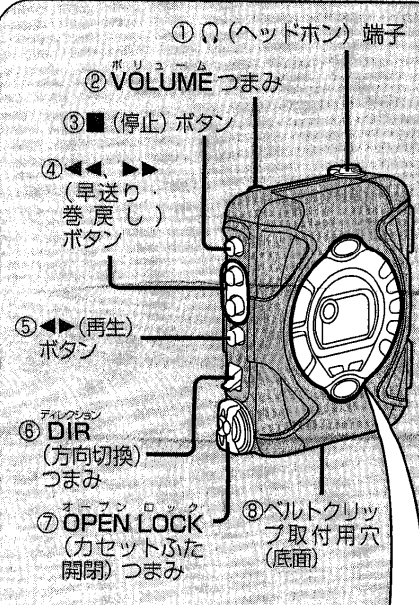
「VMSS ON/OFF」
を押すと



音質切替時のお知らせ

- VMSSは付属のヘッドホンでのみ機能します。
- VMSSは音源によっては効果の現れないものがあります。
- ヘッドホンのプラグは奥まで差し込んでください。
(確実に入っていないと、音は聞こえてもVMSSは働きません。)
- インサイドホン(別売り)使用時に、VMSSにすると、音がひずむことがあります。音量を下げるか、VMSSを解除してください。

各部のなまえ



Operating Instructions

① Headphones Jack ()

●Cover the jack with the attached rubber cap when not using headphones.

② Volume control (VOLUME)

③ Stop button (■)

Press to stop tape playback.

④ Rewind, Fast forward buttons (◀, ▶)

To rewind or fast forward the tape, press one of these buttons in the stop mode. The tape rapidly moves in the direction of the arrow.

⑤ Play button (▶)

Press to start tape playback.

⑥ Direction selector (DIR)

Use this to select which side to playback.

⑦ Cassette holder screw (OPEN LOCK)

⑧ Hole for belt clip

⑨ Battery check, VMSS on/off button (BATT CHECK, VMSS)

BATT CHECK
If battery check display dims or goes out, replace a battery.

VMSS: Virtual Motion Sound System

Press to boost the low frequency range. Earpieces vibrate whenever low tones are played. ●If sound distortion occurs, turn down the volume.

⑩ Band/radio on & off/mode button (AM/FM/OFF MODE)

Every time this button is pressed, the display changes as follows:

"AM" → "FM" → "OFF"

To turn the radio off:

Press to display "OFF".

Mode selection

Press and hold to display "1" (MODE1) or "2" (MODE2).

For use overseas

Press and hold this button while pressing battery check button.

Every time the procedure is performed, the allocation setting changes as follows.

FM 0.1 MHz, AM 9 kHz (original setting)

FM 0.1 MHz, AM 10 kHz

FM 0.05 MHz, AM 9 kHz

⑪ Hold button (HOLD)

The hold function prevents the unit from being operated even when a front panel button is pressed by mistake.

Such as:

- A. When you turn the radio on without knowing it and run down the batteries.
- B. You interrupt your radio reception during a broadcast.
- C. You inadvertently change the broadcast frequency.

Press and hold this button to display "HOLD" (hold mode).

Before using the front panel buttons, be sure to press and hold this button again to cancel the hold mode.

⑫ Tuning buttons (-, +)

⑬ Lap button (LAP)

1. Press LAP. (LAP is now on standby.) You will see "00:00" or the last condition on the display.
2. Within 10 seconds press one of the LAP START buttons (1, 2, 3, 4, 5) to choose the LAP mode. (LAP is now on.)

⑭ Memory/lap start buttons (1, 2, 3, 4, 5)

To preset a station

Press and hold a memory button for about 2 seconds.

To recall a preset station

Press the memory button you chose when presetting a station.

⑮ Display

⑯ Battery compartment (Inside unit)

Insert a RG/LRG, AA, UM-3 battery.

⑰ FM mode/tape selector (FM MODE/TAPE)

●Listening to tape

Set the selector to match your tape.

NOR: Normal position type
HIGH(MTL): High and metal position type

●Listening to the radio

For FM stereo reception, set this selector to "ST". If the reception is poor (excessive noise), set to "MONO" to reduce noise and provide a clearer reception. (The broadcast will not be in stereo.)

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

乾電池について

注意

■以下のことを守り正しく取り扱う



- ⊕と⊖は正しく入れる
- 充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長時間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物と一緒にしない

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起きたら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

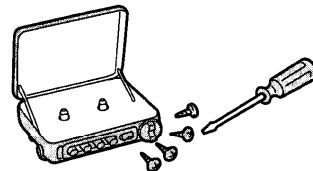
本機について

警告

■分解・改造しない



分解禁止



- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

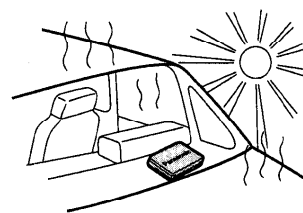
■自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない



- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

注意

■異常に温度が高くなるところに置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

使用上のお願い

機器の故障防止のために

- 強い衝撃を与えたり、落下させたりしないでください。

本機は日常生活防水タイプです

本体 : JIS 保護等級 4・防まつ形
ヘッドホン : JIS 保護等級 2・防滴Ⅱ形

水滴が付着したときや濡れた手でも使えますが、完全防水形ではありません。

- 機器内部に水が入るのを防ぐため、本体の「OPEN LOCK」つまみをカチッというまで回し、確実にカセットふたを閉めてください。
- 水、砂、ほこりの付近ではカセットふたを開けないでください。
- ヘッドホンを接続していないときは、ヘッドホン端子のゴムキャップを確実に閉めてください。
- 水（海水、湯、石けん水など）に浸けたり、多量の水をかけたり、雨の中で使用しないでください。
- 風呂場など湿気の多いところ、倉庫などほこりの多い所では使わないでください。
- 水滴や汗がついたときは、乾いた布でふいてください。

ステレオヘッドホンについて

- 周囲の人への迷惑にならない適度な音量でお楽しみください。
- 本体にコードを巻き付けるときは、たるみを持たせてゆるく巻いてください。

使用テープについて

■ 100分を超えるテープ

テープが薄いため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しなどを繰り返さないでください。
(回転部分に巻き込まれることがあります)

■ エンドレステープはオートリバース対応のものを

使用方法を誤るとテープが回転部分に巻き込まれます。必ず、テープについている使用説明書をお読みください。

スピーカーで聞く(別売り)

ステレオスピーカーを本体の Ω 端子に接続します。

- RP-SP15/RP-SP25
- アンプ内蔵スピーカー (音を増幅します)
RP-SP30/RP-SP70/RP-SP500
- 本体の音量: 目もり 5-7 程度

お手入れ


本体が汚れたら

柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

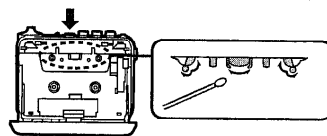
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

よい音でお楽しみいただくために

ヘッドなど、テープが触れる部分(右図の ) をときどきふくことをおすすめします。

推奨品: クリーニングキット (RP-919、別売り)

「◀▶」を押す



故障かな!?

まず、下表でご確認ください。

直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

こんなときは

ここをチェック

動かない。

電池の \oplus と \ominus を逆に入れていませんか?

ラジオは聞けるが、テープが動かない。

電池が消耗していませんか?

ラジオ操作ができない。

HOLD 状態になっていませんか?

聞こえない。
VMSS が働かない。
ジャリッ! と音がする。

- ヘッドホンのプラグは奥まで入っていますか?
(確実に入っていないと、音は聞こえても VMSS は働きません)
- プラグが汚れていませんか?

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付け下さい

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書 (表紙の下をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

保証期間 — お買い上げ日から本体 1 年間

■修理を依頼される時

7ページの「故障かな!?’の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、ステレオラジオカセットプレーヤーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

(注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

0120-878-365

フリーダイヤル (料金無料) 365日/受付9時~20時

International Customer Care Center ナショナル/パナソニック 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)についてのご相談は...

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)645-8787

ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 ☎ (011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	帯広 ☎ (0155)33-8477 帯広市西19条南1丁目7-11	函館 ☎ (0138)48-6631 函館市西枯枝589番地241 (函館流通卸センター内)
旭川 ☎ (0166)31-6151 旭川市2条通2丁目左1号		

東北地区

青森 ☎ (0177)39-9712 青森市大字ハッ役字矢作1-37	岩手 ☎ (019)639-5120 盛岡市羽場13地割30-3	山形 ☎ (0236)41-8100 山形市流通センター3丁目12-2
秋田 ☎ (0188)26-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2	宮城 ☎ (022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	福島 ☎ (0243)34-1301 福島県安達郡本宮町字南/内65

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13	千葉 ☎ (043)251-3537 千葉市稲毛区園生町369-1	新潟 ☎ (025)286-0171 新潟市東明1丁目8-14
群馬 ☎ (0273)52-1217 高崎市秋原町沖中205-18	船橋 ☎ (047)334-5111 船橋市本中山6丁目11-7	佐渡 ☎ (0259)23-2898 両津市秋津字境108-1
両毛 ☎ (0276)25-6870 太田市東新町244-1	柏 ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6	長岡 ☎ (0258)28-2111 長岡市寺島町308-12
水戸 ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2	東京 ☎ (03)5477-9780 東京都世田谷区宮城2丁目26-17	上越 ☎ (0255)44-6871 上越市大字藤野新田字大割353-3
つくば ☎ (0298)64-8090 つくば市花畑2丁目8-1	山梨 ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27	
埼玉 ☎ (048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2	神奈川 ☎ (045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16	

中部地区

石川 ☎ (076)294-2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	長野 ☎ (026)358-0073 松本市大字笹賀7600-7	岡崎 ☎ (0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
富山 ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298	静岡 ☎ (054)287-9000 静岡市西島765	岐阜 ☎ (058)323-6010 岐阜県本美郡北方町高屋太子2丁目30
福井 ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目112	名古屋 ☎ (052)614-3136 名古屋南区西又兵衛町3丁目48	高山 ☎ (0577)33-0613 高山市花岡町3丁目82
		三重 ☎ (059)255-1380 久居市森町字北谷1920-3

近畿地区

滋賀 ☎ (077)582-5021 守山市勝部町260	大阪 ☎ (06)359-6225 大阪市北区本庄西1丁目1-7	和歌山 ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1
京都 ☎ (075)672-9636 京都市南区上烏羽石橋町20-1	奈良 ☎ (0743)59-2770 大和郡山市榎木町404-2	兵庫 ☎ (078)272-6645 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中国地区

鳥取 ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長295-1	出雲 ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町416	広島 ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音8丁目13-20
米子 ☎ (0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33	浜田 ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町327-93	山口 ☎ (0839)86-4050 山口市鑄銭司字鑄銭司団地北447-23
松江 ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目10-19	岡山 ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町矢尾807	

四国地区

香川 ☎ (087)874-6200 香川県綾歌郡国分寺町新名G63-1	高知 ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島331-1	愛媛 ☎ (089)971-2144 松山市土居町750-2
徳島 ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108		

九州地区

福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園3丁目48	大分 ☎ (0975)56-3815 大分市萩原4丁目8-35	天草 ☎ (0969)22-3125 本渡市港町18-11
佐賀 ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字本庄896-2	宮崎 ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2	鹿児島 ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎1丁目5-33
長崎 ☎ (095)830-1658 長崎市東町1949-1	熊本 ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町12-3	大島 ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町10-15

沖縄地区

沖縄 ☎ (098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。